

# 2023 SL 琵琶湖シリーズ特別規則書付則

本シリーズは、2023年SLカート競技規則及び特別規則書、特別規則書付則に従って、実施される。  
前各規定に記載されていない競技運営に関する実施細目及びドライバーに対する指示事項は、ドライバーズブリーディング資料  
または、公式通知によって公示される。  
尚、公示方法は、HP または、公式ラインでの配信とする。

## 競技参加に関する事項

### 1) レース当日の大会受付

大会受付時には、以下のものをもって大会受付を行う。

受付は、出席確認を兼ねているので、必ずドライバー本人が行うこと。

以下の持ち物を持って大会受付を行う。

- ①有効なライセンス及び SLO メンバースカード
  - ②有効な SL 手帳（カデット・SS クラス）
  - ④有効な SLO 安全協会加入証（カデット・SS クラス）
  - ⑤有効な SLO 安全協会加入証または、BSL 保険加入控え（キッズ・ビギナー・Avanti）
  - ⑥マイポンダーを持っている方は、マイポンダーまたは、番号がわかるもの
- ※マイポンダーは、番号は変わる場合があるので、必ず毎戦受付にご提示下さい。  
特にキッズクラスは、先に受付を行ってから、エンジン配布を行います。

## 競技について

### 1) 公式練習及びタイムトライアルについて

公式練習とタイムトライアルは別々に行います。

すべてのクラス、公式練習より車検にて登録されたタイヤの使用を行う。

### 2) レースは、2レース制（公式練習・タイムトライアル・予選・第1決勝レース・第2決勝レース）とする。

34台以上の場合、グループ分けを行う。

周回数は次のように行う。

キッズ/ビギナー	予選 5 周	決勝① 8 周	決勝② 8 周
カデット	予選 8 周	決勝① 10 周	決勝② 10 周
SS	予選 8 周	決勝① 10 周	決勝② 10 周
SSS	予選 8 周	決勝① 10 周	決勝② 10 周
Avanti	予選 8 周	決勝① 10 周	決勝② 10 周

第2決勝レースのグリッドは、予選の結果よりグリッドを決定します

（第1レースも第2レースも同グリッドでのスタートとなります）

### 3) ピットパスの着用について

ピット作業は、ピットクルーはあらかじめ登録されたピットクルーで、ピットパスを必ず着用すること。

ピットパスのない者については、ピットロードへの立ち入りを禁止する。

また、ピットクルーは、サンダルでのピットロード及びコース内への立ち入りを禁止します。

## 車両規定

### 1) シャシー、エンジン及びタイヤの登録

1 大会に使用するシャシー、エンジン及びタイヤの登録は、SL 車両規定及び各クラス車両規定に基づいた、シャシー1 基、エンジン 1 基、タイヤ 1 セット(ドライ 1 セット、レイン 1 セット)とする。

※2 レース制ですが、1 日 (1 大会) を通して、登録は 1 基 (セット) とする。

(SL 規定) タイヤに問題が発生した場合、1 本まで技術委員長の許可を受けて、交換を認める。

(SL 規定) シャシー及びエンジンの交換も、破損等により、技術委員長が走行不可能を判断した場合、1 回だけ認められる。交換後のヒートのグリッドポジションは、最後尾 (複数名の場合は、最も遅く申告したものを最後尾とする) とする。

公式練習後の場合、予選ヒートのグリッドが最後尾

TT 後の交換の場合、予選ヒートのグリッドが最後尾

予選ヒート後の交換の場合、決勝①のグリッドが最後尾

決勝①後の交換の場合、決勝②のグリッドが最後尾となる。

### 2) 燃料について

使用するガソリンは、指定スタンドにて、販売されるガソリンを使用すること。購入時に、購入証にハンコをもらい提出すること。

車検時に購入証明書は車検時に提出すること。

キッズ・ビギナークラスは、車検場にて、配布する。技術委員以外の燃料の追加は一切認めない。

### 3) ゼッケンについて

ゼッケンは、年間登録制とする。**シーズン途中のゼッケンの変更は認めない。**

ゼッケンは前後**左右**各自用意をすること。ただし、ベース、ゼッケンの色は自由とする。

数字はアラビア数字のみ。

斜体等読みづらい字体で競技に支障をきたす場合は、是正指示を行う場合がある。

サイズ・フォントについては、JAF 国内競技規則規定を推奨とする。

### 4) フロントフェアリングに関して

カデット・SS・Avanti クラスにおいては、

2015-2020、2018-2021 または **2022-2023** CIK 公認フロントフェア及びバンパーの使用と、CIK 公認フロントフェアリング取付キットの使用が義務付けられる。フロントフェアリングの取り付けは、いかなる状態でも、カウルとバンパーの間最小 27 mm の間隔を保持すること。

公式練習及びタイムトライアルを除き、チェッカー後フィニッシュラインを通過したカートのフロントフェアリングが正しい装着状態でなかった場合、当該ヒート結果に、5 秒加算する。

### 4) LIPO バッテリーの使用について

LIPO バッテリーの使用及びパドック内での充電をする際には、防火カバーの使用を強く推奨する。

### 5) 消火器について

各自消火器の保持を強く推奨する。

# 2023 SL 琵琶湖シリーズ特別規則書付則

## 章典について

### 1) 正賞及び副賞について

正賞及び副賞は上位 1 位～3 位とする。

尚、シリーズチャンピオンには、翌年の琵琶湖スポーツランドの年間走行無料券を授与する。

### 2) シリーズポイントについて

全 12 戦中 10 戦を有効とする。

尚、昨今の状況を鑑みレースが中止になった場合は、開催数-1 戦を有効とする。

但し 8 戦に満たない場合は、全戦有効とする。

全戦参戦の場合、最終戦時においてエクストラポイントとして、10 ポイントを最終戦終了後の有効ポイントに加算する。

キッズ・Avanti クラスにおいては、参加者にポイントを与える。ただし失格者を除く。

カデット、SS クラスにおいては、SL 規定に準じてポイントを付与する。

### 3) 4 月 23 日開催の KT チャンプ参戦者（カデット・SS）に対して、

最終戦時において、1 戦分として、ポイントを付与する。但し、有効は、KT チャンプを含めて全 10 戦とする。

最終戦時に加算されるため、全国大会出場のポイントは加味されない。

## ペナルティについて（SL 規則抜粋）

ペナルティには次の 5 種があります。

1. 警告（厳重注意）
2. 罰金
3. タイムペナルティ
4. ラップペナルティ
5. 失格（当該タイムトライアル、ヒートまたはレースの失格）

※レース失格の場合、そのセッション以後のレースには参加できなくなる。

Ex) 予選でレース失格になると決勝①②ともに出場できません。

また、そのレースのポイントにもリザルトにも反映されることはありません。

ヒート失格の場合は、予選ヒート失格なら、決勝レースは最後尾より出走可能です。決勝ヒート失格の場合は、失格でリザルトには残りますが、全クラスシリーズポイントは与えられません。

- (1) 警告はその必要ありと認められた違反に対して発せられます。
- (2) タイムペナルティ及びラップペナルティは、失格には至らない違反に適用されます。
- (3) 失格は次の違反に課せられます。
  - a. 規則に反して不当に得たアドバンテージ
  - b. 故意に自己または他人の安全をかえりみることなく行う危険行為。
  - c. 与えられたオフィシャル指示を故意に無視したとき。
  - d. 与えられたフラッグサインの無視。